



イラク復興支援群活動報告

18. 1. 15

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

① PRT 現地の状況
 ・ 2217 ?
 ・ 2218 ?
 ・ 2219 ?
 ・ 2220 ?
 ・ 2221 ?
 ・ 2222 ?
 ・ 2223 ?
 ・ 2224 ?
 ・ 2225 ?
 ・ 2226 ?
 ・ 2227 ?
 ・ 2228 ?
 ・ 2229 ?
 ・ 2230 ?

・ 20 : 2217 の状況 (PRT)
 ・ 23 : 2217 (2218)
 報告 → 大臣
 2217 の状況 (PRT)
 ・ 23 : 2217 (2218)

[Redacted Title]	
◎	サマーワ主力
○	人員・武器・装具、群隊員1名が一時帰国中（実父葬儀のため）の他、異状なし
○	警備態勢：[Redacted]
○	人道復興支援関連
◆	医療
	- 医療支援（県医薬品倉庫技術指導）（サマーワ）
	別紙「県医薬品倉庫技術指導」
	- 外務省等との調整
◆	学校等の公共施設の復旧・整備
	学校の改修：
	- 12カ所（サマーワ×7、ワルカ、ヒラール、ヒドル×2、ルメイサ）での役務作業
	道路の改修：
	- 4カ所（サマーワ、ルメイサ、スウェイル、ワルカ）での役務作業
	PHCの改修：
	- 14カ所（サマーワ×5、ヒドル×2、マジット、グラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3）での役務作業
	給水関連施設の改修：
	- ワルカ浄水場の竣工式（ワルカ）
	別紙「ワルカ浄水場竣工式」
	- 5カ所（サマーワ×1、ワルカ×2、ルメイサ×1、サマーワ〜ルメイサ間×1）での役務作業
	青年・女性・福祉関連施設の改修：
	- 3カ所（サマーワ×3）での役務作業
	燃料関連施設の改修：
	- 1カ所（サマーワ）での役務作業

[Redacted Title]	
○	宿営地関連施設の整備
	・ 宿営地散水
	・ ゴミ回収
	・ 糞尿くみ取り
	・ 冷凍、冷蔵コンテナメンテナンス
	・ 環境維持作業
	・ [Redacted] 運用試験
	・ 警衛所控所耐弾化工事
	・ 耐弾作業所増設
	・ 側溝整備
	・ 第2ゲートHMG陣地（OP）屋根作成
○	1月15日現在の雇用人員
	計826名（累計：385、685名） 細部別表「雇用者」参照
○	その他（特記事項）
	・ 対外発信関連：1月号原稿調整（宿営地）
	・ 供与RO浄水機により給水率延べ2両に対し約16t（約3,556人分）が配水された。
	1月15日まで計約50,415t（約11,181,109人分）配水（4.5ℓ/t/人・日換算）

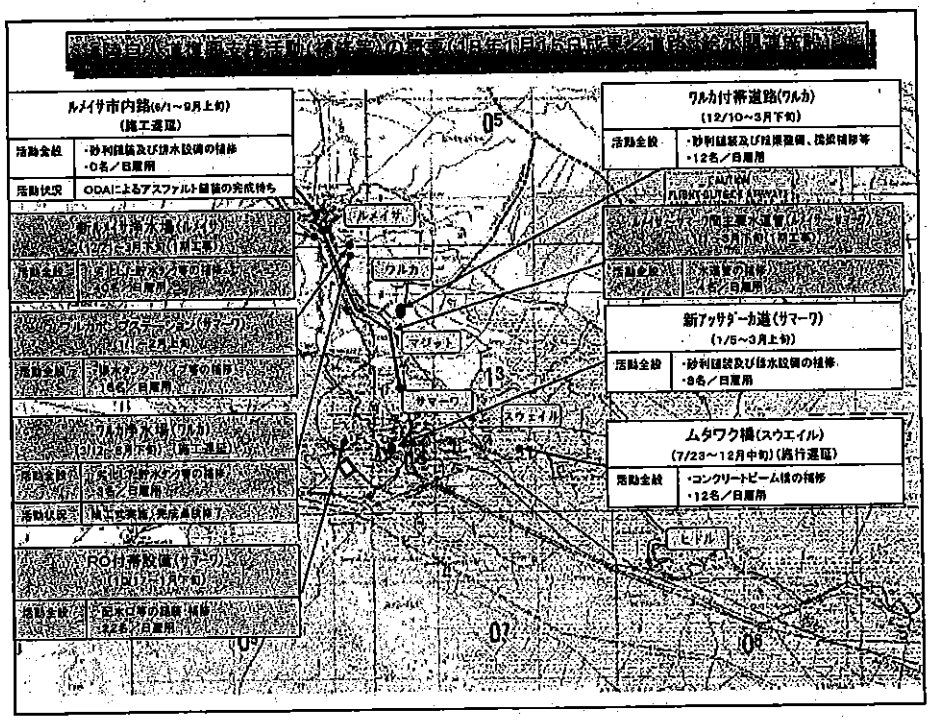
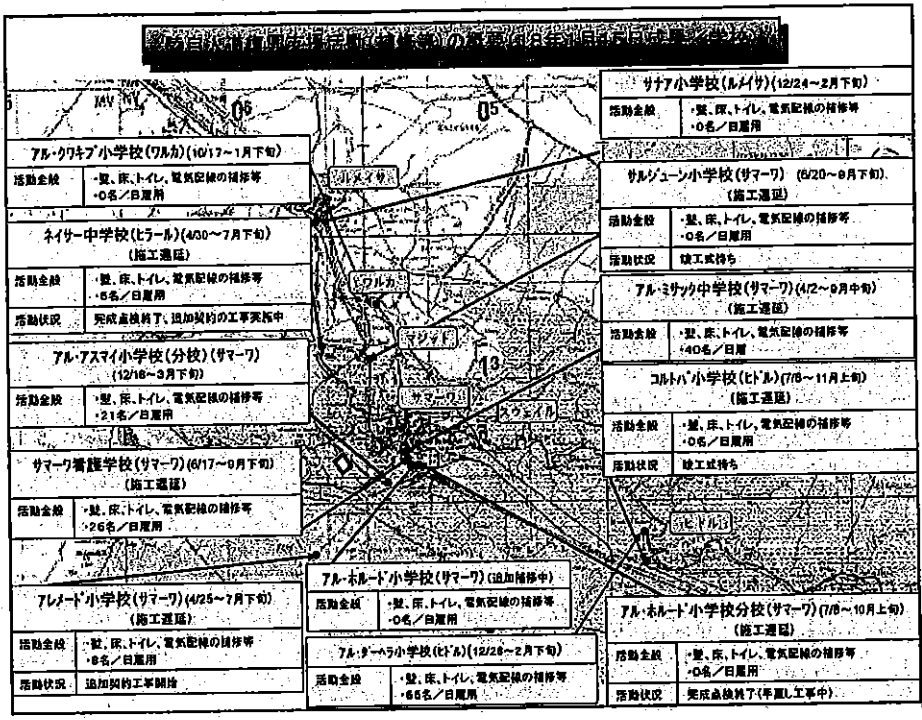
平成26年度 別表

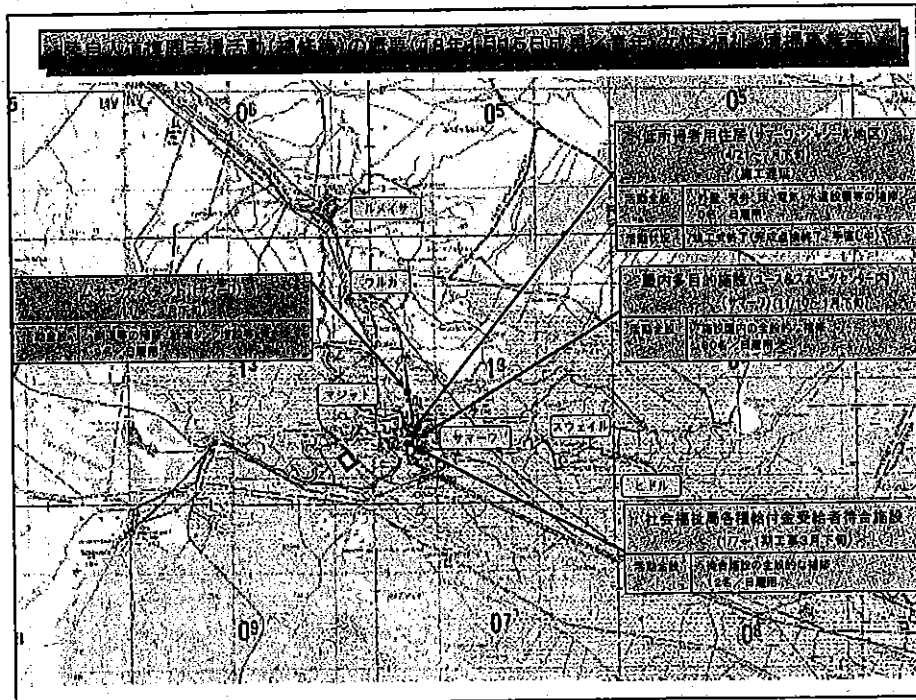
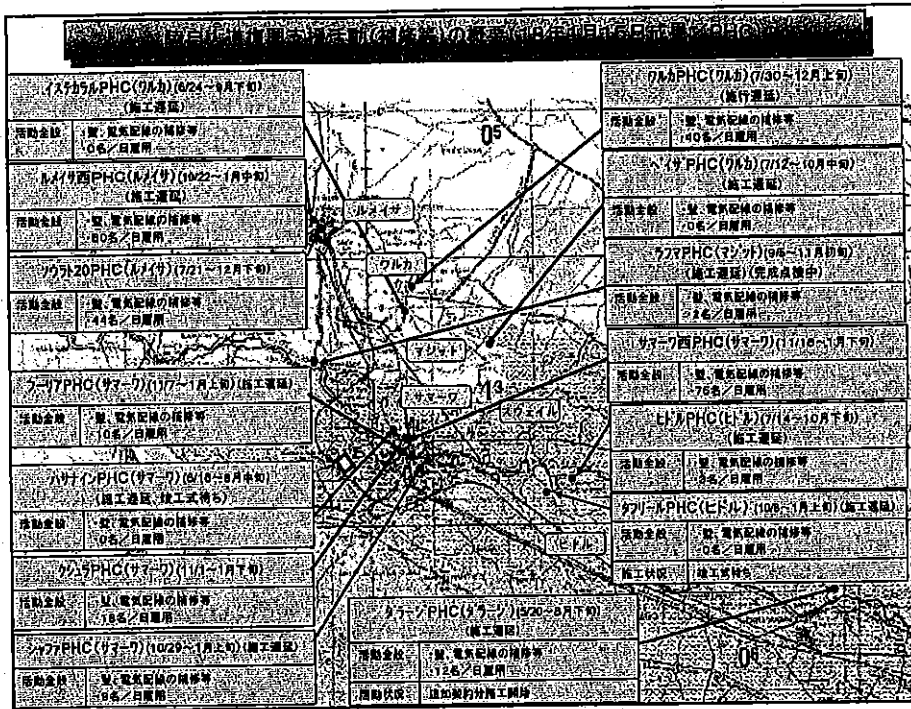
- ◎ クウェート分遣班
 - ・各係業務申し送り
 - ・未活用品後送準備
- ◎ バックアップLO
 - ・情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会議への参加
 - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等
 - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整
 - ・情報収集

平成26年度 別表

別表

区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	273	645	826
	学校修復	154		
	道路補修	33		
	青年・スポーツ関連	92		
	給水関連	84		
	燃料	9		
宿営地内役務	通訳	62	181	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	26		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
調査員	8			
耐震性強化施設補修	20			
コンテナメンテナンス	5			





上段:増人員数 下段:減人員数		人員現況																				《備考》 人員の異動及び 増減人員の状況	
区分	所属 人員	サマーワ			クウェート			バクダット			バスラ			キャンプ・タリル			国外			国内			
		定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	
8次支援隊	481	481	0	473	0	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	480	-	-	1	以下7名(車両整備)KW 名(測公隊機)21日 1800以立機~22日0830KW機 ~23日KW~サマーワ機予定
8次警務 派遣隊	10	10	0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	
業務支援隊	110	75	0	75	25	0	23	5	0	5	4	0	4	1	0	1	-	-	110	-	-	-	
業務支援隊 6次要員	103	68	0	68	25	0	25	5	0	5	4	0	4	1	0	0	-	-	103	-	-	-	名(Aspiter-LO)Y マニラ
合計	704	634	0	627	50	0	55	10	0	10	8	0	8	2	0	1	-	0	703	-	-	1	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:41名(第8次群TV電話合計:84名、FOMA合計:2496名)

		車 両															計				
		小	中	救	軽	高	W	業	マイ	施	水	燃	冷	セ	大	特		浄	重	溶	修
		型	型	急	甲	機	A	4	ク	設	タン	料	凍	ミ	型	大	水	レ	接	理	
10	サマーワ	13	10	2	43	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	183
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	バクダット																				
	計	13	10	2	43	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184
KW	キャンプ VA	1			6	1	1	2	1						8						20
	キャンプ アソジヤン																				
	計	1			6	1	1	2	1						8						20
総	計	14	10	2	49	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	204

装備の現況 (武器)

		武器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーワ							
	シャイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリアジャン							
	計							
総 計								

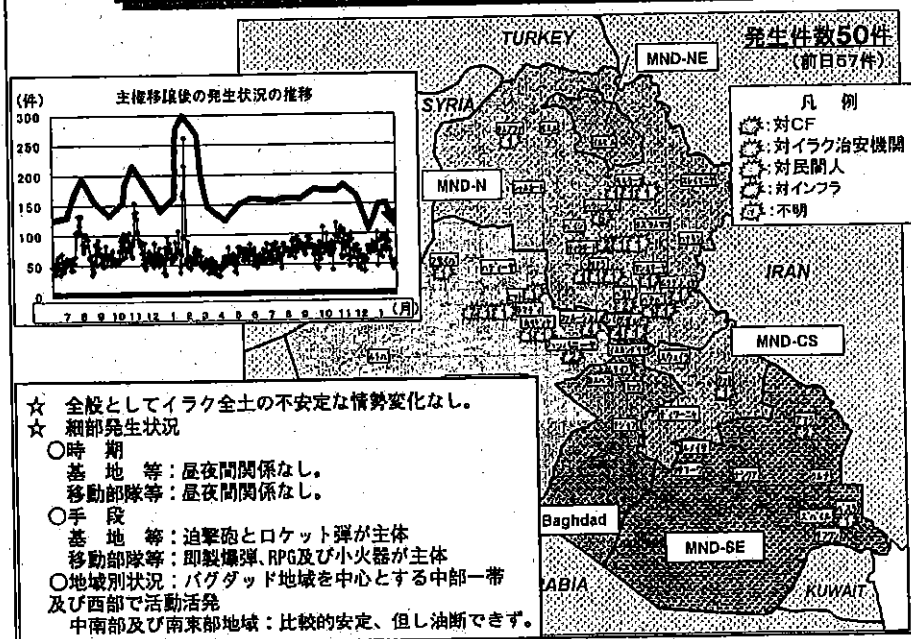
装備品等の可動・不可動の状況①

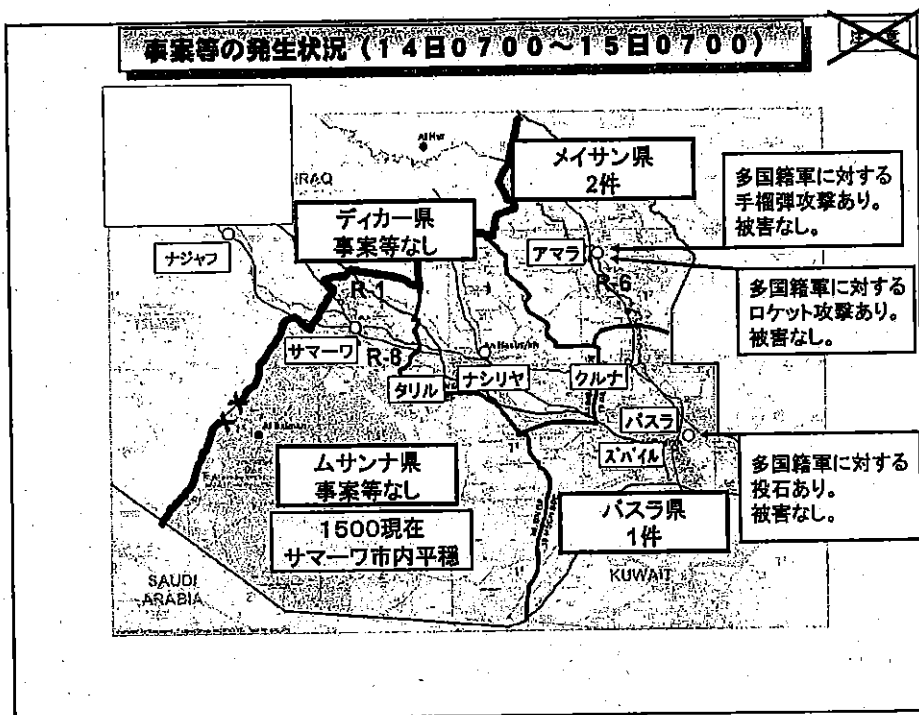
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	204	202	1	1	冷凍冷蔵車×1 エンジン不良	未使用:WAPC×1(CV) 部品待×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	0	1		
エアコン	667	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	19	21	55	レギュレータ等不良×16 オイルセンサー不良×4 シリンダ破損×1	部品待×21
発動発電機(25kw)	67	40	14	13	ガバナ等不良×12 回転ケーブル不良×1 ノズル不良×1	部品待×14
発動発電機(60kw)	59	48	3	8	燃料噴射ポンプ×2 ピストン不良×1	部品待×3
発動発電機(180kw)	17	16	1	0	ガスケット破損×1	部品待×1
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備×1	後送中×1(オランダ)

装備品等の可動・不可動の状況②

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考	
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	屋用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

全国の事案等の発生状況(昨日)





金曜礼拝(1.13)-1

【アル・グレイブモスク】(サマーワ、サドル派)
 ○説法者:ギジ師(約500名)
 * ザルガニ師は出席していたが、説法は実施せず
 ○説法内容:
 ●イスラムの歴史について
 ●サーディック・サドル師の人生について

【マムラハモスク】(サマーワ郊外、サドル派)
 ○説法者:ホセイン師(約90名)
 ○説法内容:
 ●サーディク・サドル師の人生について
 ●多国籍軍は長く駐留しすぎる。もろイラクには必要ない。彼らがいなくなれば良い状況になる。

【アル・マフデイモスク】(サマーワ、サドル派)
 ○説法者:アルザーメリー師(約150名)
 (注:アルザーメリー師については初めて説法を実施しており、現在調査中。)
 ○説法内容:
 ●神はハッジ・イードの間、我々に平和をもたらしてくれた。

金曜礼拝(1.13)-2

【アル・メディーナモスク】(ルメイサ、サドル派)

○説法者:アドナン師(約500名)

○説法内容

- サドル師がサウジから無事に帰ってくる事を望む。
- ハッジ・イードについて

【アル・サマーワモスク】

○説法者:アワディ師(約200名)

○説法内容

- 偉大なハッジ・イードに感謝しよう。

【ムルタダモスク】(ヒドル、サドル派)

○説法者:アラサディ師(約200名)

○説法内容

- コーランについて
- ハッジ・イードをお祝いしよう。

【アル・ジャシールモスク】(スンニ派)

○説法者:サミール師(約35名)

○説法内容

- ハッジ・イードについて

金曜礼拝(1.13)-3

【評 価】

- 今次礼拝においてはハッジ・イードに関する説法が中心であり、多国籍軍非難は一部を除きみられず、政治関連発言もなされなかった。なお、サルカニ師の説法はなされなかった。
- 多国籍軍関連発言がなされなかった理由としては、イードの期間中であることから宗教関連の発言が中心となったほか、サドル派は、多国籍軍に対する暴力行為を抑えるようこのサドル師の指示に従い、手榴弾事案等多国籍軍に関する発言については避けている可能性がある。同師のかかる指示は、新政府における閣僚ポストの獲得に不利な影響を及ぼすことを避ける配慮があるとも考えられる。さらに、政治関連発言がなかった点については、何らかの指示や統制が出されていることも推測される。
- 今後、サドル派が新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、抑制していた強硬派の政治路線に対する不満が増大し、サドル派が強硬路線に転換する可能性がある。また、県政レベルでは地方選に向け、サドル派民兵(JAM)とバドル組織(SCIRI:イラク・イスラム革命最高評議会の軍事部門)の緊張が高まり、両者が衝突する可能性もある。

イラク全土の全般情勢評価 (1.15)

(1月14日の一部修正以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 	8/26追加 8/8追加
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサー・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 ●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 ●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性 	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●今後、新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 	1/14修正
特異事項	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価 (1.15)

(1月14日の一部修正以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性 	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 ●今後、新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性 	8/28追加 1/14修正 1/14追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●即製爆弾・車両爆弾、左軍相撃、ロッドスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	●南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (1.14)

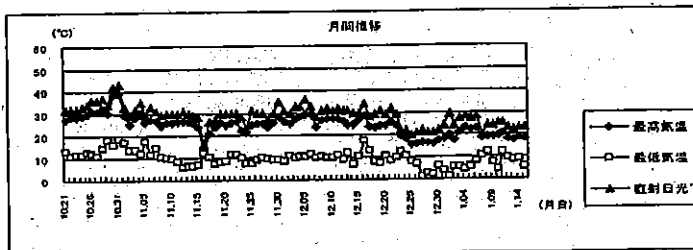
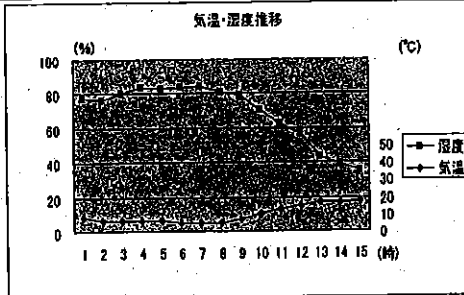
(1月14日の一部修正以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。 	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●今後、新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 	1/14追加
	<ul style="list-style-type: none"> ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性 (サドル派民兵が支持獲得のため反多国軍軍勢を強める可能性) 	1/14追加
	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル派民兵はねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国軍軍行動をとる可能性 	1/14修正
	<ul style="list-style-type: none"> ●サマーワ市街において昼間に英軍巡察に対する攻撃発生 (11月21日:小火器射撃、12月21日:手榴弾攻撃) ●ルメイサ市においてJ任務部隊に対する抗議行動が発生 	12/21追加 12/8追加
部族関連	<ul style="list-style-type: none"> ●宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報 	7/7追加
デモ関連	<ul style="list-style-type: none"> ●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題、燃料値上げ等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。 	12/20修正

現地の気象情報

報告内容

日の出 : 0658
 日の入 : 1719
 月 齢 : 15.2
 月出沒 : (出 15日1812~没 16日0826)
 天 候 : 晴れ
 気 温 : 最高18.0℃最低5.2℃
 : 最高23℃(直射日光下)
 湿 度 : 69.1%
 風 速 : WNW 3~5m/s



10月10日(日)の日程

コール	行動名	時間	活動内容等	車両
J1	野島の行動	0630	最高長稽査	
		0650		
		0710	J3, J8, J101, J2, J102, J7行動指揮	
		0720	及び行船取付決	
		0730	拝朝礼	
		0740		
		0745	作戦会議	
		0800		
		0810	J任新機務等について(停機)	
		0820		
		0820	宿舎地内動機	
		1400		
		1400	次週活動見積について(停機)	
		1420		
		1450	活動命令(兼)仰決	
1530				
1615	デイリーミーティング			
1625				
J2	業務支援隊長の行動 J2: サマーワ電子病院視察	0715	拝朝礼	
		0730		
		0740	拝朝礼	
		0740		
		0745	作戦会議	
		0820		
		別示	宿舎地 発 サマーワ電子病院 着(サマーワ) サマーワ電子病院 発(サマーワ) 宿舎地 着	LAV(G)×3 HAM(G)×1
		1045	宿舎地内動機	
		1205		
		1200	現地メディアとの懇談会	
		1350		
		1300	宿舎地内動機	
		1400		
		1400	次週活動見積について(停機)	
		1440		
1535	デイリーミーティング			
1605				
1605	昼デイリーミーティング			
1625				
1625	夜デイリーミーティング			
1825				

10月11日(日)の日程

コール	行動名	時間	活動内容等	車両
J2x	第5次東支隊長の行動	0715	拝朝礼	
		0730		
		0730	拝朝礼	
		0740		
		0745	作戦会議	
		0800		
		0800	宿舎地内動機	
		1220		
		1200	現地メディアとの懇談会	
		1300		
		1300	宿舎地内動機	
		1400		
		1400	次週活動見積について	
		1440		
		1535	デイリーミーティング	
1605				
1605	昼デイリーミーティング			
1625				
1625	夜デイリーミーティング			
1845				
J3	人員輸送(スミッティLO交代輸送及びPOLAD会間)	別示	宿舎地 発 キャンプスミッティ 着 キャンプスミッティ 発	LAV(G)×3
			宿舎地 着 宿舎地 発	
J7	施設支援(フルカボンブステーション構 工開始確認)	別示	フルカボンブステーション 着(フルカ) フルカボンブステーション 発(フルカ)	LAV(G)×3 LAV(G,J)×2 HAM(G)×1
			宿舎地 着	

2013年10月13日(日)の作業計画

コール	行動名	時刻	活動内容等	車両
JB	衛生支援(サマーワ母子病院技術指導)	別添	宿営地 奥 サマーワ母子病院 奥(サマーワ) サマーワ母子病院 奥(サマーワ) 宿営地 奥	LAWD×3 HAYD×1
J101	ルートチェック (J2 先行)			
J102	ルートチェック (J7 先行)			
Jc	医薬品在庫(クワート分運送車両定 期取替)	0730 1530	CV	
J201	GRF			
J202	GRF(予備)			
86☆	夜務要員配置	0330~ 1130~ 1830~	宿営地~運河警戒位置~宿営地	

2013年10月13日(日)の作業計画

コール	行動名	時刻	活動内容等	車両
S13a	宿営地内工事,作業	0800~ 1530	宿営地放水	
S13b		0800~ 1530	ゴミ回収	
S13c		0800~ 1530	帳篷組み取り	
S13d		0800~ 1530	冷凍・冷蔵コンテナメンテナンス	
S13e		0800~ 1530	塩漬材料貯蔵	
S13f		0900~ 1700	雪用機械	
S13g		0800 17日 0800	AM電気調査	
S13h		0945~ 1530	警備用耐凍化工事	クレーン(仮)×1 中機(E)×1
S13i		0745~ 1530	貯蔵庫基礎増設	クレーン(仮)×1 滑車(E)×2 ダンプ(E)×1
S13j		0745~ 1530	制氷設備	小BKE×1 バケット(E)×1
S13k	0745~ 1530	#2ゲートHMG降機(OP)監視作成	LAY(E)×1 作業車(E)×1	
S15	財主力の行動	0730 0745 0745 1830	拝見礼 宿営地内活動	
S18	空中監視活動	16日 0730 17日 0230	空中監視活動	

2024年09月16日(月)の日報

コール	行動名	時刻	活動内容等	車両
S11★	警備		警備	
S12★	浄水活動(運河)	0730~0900	大量送水システム点検・運転	LAV(HS)×1

2024年09月16日(月)の日報

クウェート分遣班	バックアップLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> 各係業務申し送り 未送用品後送準備 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡調整 情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> 情報要求対応 定例情報収集 定例会議への出席 空路輸送調整 	<ul style="list-style-type: none"> 情報要求対応 各種業務調整 ミーティング等参加 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡調整 情報収集

県医薬品倉庫技術指導



県医薬品倉庫技術指導の様子



職員と懇談する衛生隊長と薬文医務官

ワルカ浄水場竣工式



ワルカ浄水場竣工式で挨拶を行う群長



土貢ムサンク県副知事と浄水を試飲する群長

18.1.15
イラク復興支援群

[Redacted]

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項

- (宿営地外活動に関して) 本日も情報をとりながら、部隊を前進させよ。

[Redacted]

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項

- (交代のため帰国を控えた[Redacted]室長に対し) 帰国まであと数日残されていますが、お疲れ様でした。

- 本日、ワルカ浄水場竣工式に参加した。良好な雰囲気の中で行われ、副知事等出席者から、自衛隊に対する多くの讃辞を得た。一昨年、ワルカ浄水場に訪れた事があるが、当時と比べると見違えるほど整備されていた。我々がやっている事業は、確実に根付き着実に成果を挙げていると確信する。関係者はお疲れ様。






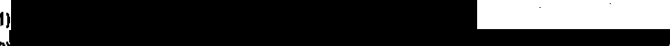
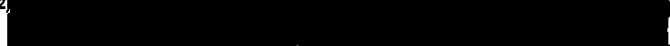

バグダッドLO日々業務報告(1月16日1900)



区分	内容
1 警況態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED]、バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 5次要員に対する申し送り
4 明日の予定	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 5次要員に対する申し送り
5 その他(備考)	なし

バグダッド日誌(1月15日)

- 立ち見仲間が増えた?
- ・ まもなくMNC-I司令官が交代する。米軍の部隊や司令部のスタッフも大幅に入れ替わる。これまでは外を歩けば知り合いと会い、挨拶の他二言三言世間話をしていたが、最近はずれ違う米軍に知り合いが少なくなった。米軍のみならず、各国LO特にスタッフLOが勤務するO2CAGEのLOの交代もピークを迎えている。知り合いが日に日に少なくなるようで寂しい限りである。
 - ・ 毎朝のMNF-I司令官報告(BUA)でも、見かける将校の顔ぶれが変わってきた。ブリーファーム交代し、声もいつもの報告の調子も変わった。何となくわかりにくいと感じるのは、私の聴取能力の不足ばかりではないと、自分では思っている。
 - ・ JOC内での幕僚長 [REDACTED] の席はMNC-I司令官 [REDACTED] の隣で、JOC内(100名以上の多国籍軍将兵が参加している)にらみをきかせていたが、今朝のBUAでは新任の [REDACTED] に変わっていた。
 - ・ [REDACTED] は、これまでBUA実施間、周囲の様子に目を配りつつも、何かと [REDACTED] に話しかけていたが、今日は [REDACTED] が新任の幕僚長にしきりと説明している様子であった。(もちろん何を話しているかは聞こえないが)スライド1枚1枚 [REDACTED] 自ら解説されている様子がうかがえた。
 - ・ ハギンズ准将はというと、JOCの最後尾で、立ち見をしている。相変わらず厳しい視線をJOC内の各スタッフに向けてはいたが、その表情はいつもより穏やかに見えた。米軍の将軍もオオペレーションの司令部幕僚長を下番するとなると、やはり「ホッ!」とするのだろうかと思った。
 - ・ 私は、立ち見する旧幕僚長と新任の幕僚長の様子を伺いながら、英国LOの席にチャッカリと座ってBUAを聞いていた。「BUAの立ち見は疲れるでしょう?」などと話しかける勇気はもろくなかった。
- 誰でしたっけ?
- ・ 私がこれまで直接接触してきた司令部内の将校一人一人に、私自身の帰国の挨拶をしつつ、後任者を紹介して回った。彼らの中にも、まもなく帰国する者も多い。帰国が近い者は、帰国日が私より早いとか遅いとかが話題となる。
 - ・ 着任間もない将校やまだまだ3ヶ月以上の任期を残す者は、私に対して「いいよな～さっさと帰ってしまえ!」、後任の者(5次LO長)には「お前とは仲良くやれそうだ!」などと皮肉を言うやつもいる。それなりに楽しい会話である。
 - ・ 今日一日で約20名と挨拶し、廊下ですれ違うやつも含めると相当な数の外人と話した。挨拶回りの後半になると5次LO長は、「さっき話したのは誰でしたっけ?」と混乱している。申し送りのメインは主な関係者の把握であるが、これだけ多いと、国籍と名前を覚えるだけでも一苦労である。改めて、こんなに大勢の外国人将校運に支援してもらっていたことを実感する。5次の要員も、時間と仕事を通じて更に人脈を拡大することになるのだろう。

 ●	
バスラLO日々業務報告(1月15日1900)	
区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空域  (警戒態勢) : 
2 特記事項	(1)  (2) 
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集  (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9総機統一会議 (4) 空路輸送調整 (5) 業務申し送り
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整 (4) 業務申し送り
5 その他(備考)	

MND-SE管内の状況	
	

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし Threat Level
2 特記事項	本日、サマーワ市内において英軍・IP合同パトロールに対する襲撃あり(被害なし)。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内及びビルメイサ市内等の治安情報の収集(デモ情報)、英軍襲撃事案関連、キャンプスミッティの兵站関係に関して (2) 各種業務調整等 明日以降の豪軍支援要請、POLAD会合(16日) (3) 各種ミーティング等 豪軍及び英軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の英・豪軍等の射撃なし。

クウェート分遣班業務報告		18.1.16
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等 <input type="checkbox"/> 人員・武器等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告: 所屬人員24名、事故人員0名、現在員24名	<input type="checkbox"/> 天候: 晴れ <input type="checkbox"/> 気温: 7時:06.5°C 11時:32.0°C (直射日光下の最高気温:33.2°C)	
本日の行動		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 各係申し送り <input type="checkbox"/> 未活用品後送準備		
明日の予定		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 各係申し送り <input type="checkbox"/> 未活用品後送準備		
その他(教訓・要望事項等)		
<input type="checkbox"/> CV宿泊者:(兼支隊5次要員(クウェート分遣班及び大使館LO)×25名、6次員(整備要員×7名) 総計 32名)		

クウェートLO日々業務報告(1月15日1900)

区分	内 容	
警戒態勢等	警戒レベル [] テロ攻撃に対する特段の対応なし。 (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等要緊防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報（危険情報）：クウェート全土「十分注意」（N/C）	
特記事項	KW77111 国王が逝去	
本日の業務	大 使 館 (1) 連絡調整等 （別途、報告（KW77111 国王逝去対応のため）） (2) 情報収集 （別途、報告（KW77111 国王逝去対応のため））	CFLCC (1) 連絡調整等 （別途、報告（KW77111 国王逝去対応のため）） (2) 情報収集 （別途、報告（KW77111 国王逝去対応のため））
明日の予定	(1) 連絡調整等 (2) 情報収集	(1) 連絡調整等 (2) 情報収集
その他		